

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	52	学校名	仙台市立大和小学校	校長名	曳地 敏明
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ

「自然を好きになり、大切に活動」



2 取組の紹介

① 自然を好きになる活動

○理科の時間で「春さがし」や「秋さがし」をしに、近隣の公園に行きます。

公園で見つけた虫や草花、木々をそれぞれの児童がクロームブックのカメラで撮影し、拡大して細かいところまで観察しました。

○緑化・飼育委員会では定期的に校庭の花壇の整備や水やり、フナやメダカ等の飼育を行っています。そして、緑化・飼育委員以外の児童にも生き物に興味を持ってもらうため、全校児童に向けて自然に関するクイズやえさやり体験の抽選会等のイベントの運営も行っています。

② 自然を大切にできる気持ちを育てる活動「マキの木タイム」

○自然を好きになる気持ちと、身近な自然を大切にできる気持ちを育てる活動に取り組んでいます。紅葉が美しい時期には「マキの木タイム」では、1・6年生、2・5年生、3・4年生が協働し近隣公園の落ち葉の清掃活動を毎年実施しています。落ち葉がほとんどなくなるまでどの学年の児童も集中して拾っていました。また、公園内に落ちているごみもきちんと分別しながら公園をきれいにしていました。



3 取組の成果

○これまで知らなかった植物や生き物の特徴に気付いたり、愛着を持って飼育したりすることができました。普段から遊んでいる公園にも様々な生き物や草花、木々があることを改めて実感し、自然に親しみ、大切にできるきっかけにつながりました。

○拾った落ち葉が入った袋の山やきれいになった公園の様子を見て、達成感に満ちた表情をしていました。自分たちが普段から遊んでいる公園の環境を守るための活動にやりがいを持って取り組む姿が見られました。

○よく遊ぶ公園を自ら清掃したことで普段から進んで公園をきれいにしようという気持ちが身に付いており、ごみを持ち帰ることを忘れてしまった児童がいても子供たち同士、声を掛け合って気を付けています。